

## 「ほくにおっきいおにいちゃんがやってきたなつやすみ」

1ねん たて いくと

ほくはその日をたのしみにしていました。がっこうへおかあさんが車でむかえにきて、いっしょにショーンとエリックをむかえにいきました。とってもあつい日でした。あせをかきながら、おかあさんとジュースをのみながらドキドキして行きました。むかえのぼしょについてあたりを見わたしました。

おかあさんが「\*ギフスをしているおにいちゃんをさがしなさい」といいました。ギフスをしていないおにいちゃんに、「ハロー」って言われました。ほくは「ハロー」って言いました。それから

おにいちゃん、おねえちゃんたちが重たそうにもつをもってたくさんきました。

はだの色、かみの色がちがっていました。おかあさんが「アメリカ人はいろいろじんしゅがまざっているだよ。」と言っていたいみがわかりました。

エリックとショーンがほくたちのまえにあわれました。ほくもおかあさんもきんちょうしてあいさつをしました。くるまをとめているとこまで4人であるきました。「ホット、ホット！」っていいあいました。だんだんなかよくなってきました。



ほくんちでは、ほくのへやを二人にかけてあげることにしました。はじめていっしょにごはんを食べたときはえいごがわからなくてちょっときんちょうしました。二人はこうたいでほくとあそんでくれました。エリックはまくらなげやゲーム、ショーンはたたかいごっこなどです。エリックはとけいのべんきょうもおしえてくれました。ショーンはいつもピアノをたのしそうにひいていました。「ハーワユー」ってはなしかけてくれてうれしかったです。ほくはショーンとエリックが大好きです。いっしょにいた

くて二人のおふとんにねました。ずっといたくなりました。

なのにあっというまにかえる日になりました。かなしくておくりたくありませんでした。はじめてあったときとおなじぐらいあつい一日でした。えきまで5人で「あつい、あつい」っていいあいました。さいごのおわかれがちがづいてきました。さいごのおわかれでショーンとエリックが「さみしくなるよー」って言ってました。そのつぎは、だきつきました。

このなつ、ほくはおにいちゃんが二人できました。えいごをべんきょうしていつか二人にあいにいきます。ほくのおにいちゃんだから。

\*ショーンは来日前に手首を骨折し、ギフスをつけたまま来日していました！

